

回覧

食品大募集

有秋

(令和3年8月28日)

よつばちゃんの

フードパントリー



市原市協
マスコットキャラ
「よつばちゃん」

市原市社会福祉協議会では、まだ食べることができるのに捨てられてしまう食品（食品ロス）と、食品を必要としている家庭の橋渡し（マッチング）を行うことで、生活に不安を抱える家庭を地域で支える「困ったときはお互いさまの地域づくり」を推進します。

気軽に参加することのできる食品等の寄付というボランティアを通じて、住民同士の支え合い・たすけあい活動に是非ご協力をお願いします。

イベント開催日：令和3年8月28日（土）9時30分～11時30分

場所：姉崎保健福祉センター（アネッサ） 対象者：姉崎・有秋地区に住む子育て家庭

2021

2021

募集期間

7/25

SUN



7/31

SAT

こんな“たべもの”をお待ちしています。

食料品は1点から受付しております。

みなさまのお気持ちが貴重な支援に繋がりますので、ご協力よろしくお願いします！

保存食品（缶詰など）

インスタント
レトルト食品



お菓子類



穀類



ギフトパック



飲料



《お願いしたいこと》

- ①常温保存ができるもの ②未開封であり中身が出ていないもの、③賞味期限が明記され、9月末以降であるもの
- ④酒類でないもの ⑤日本語表記されているもの

※お米は2020年度収穫以降のものに限ります。

※生鮮食品の寄付にご協力いただける方は、イベント前日（8月27日（金）8:30～17:15）に、姉崎保健福祉センター（アネッサ）までご持参ください。



たくさんのご寄贈お待ちしております!

受付場所

有秋公民館

受付時間 10:00~12:00

住所 〒299-0125 市原市有秋台西1-3-2

問合せ先 **0436-24-0011**

(市原市社会福祉協議会)

ご提供いただける食品は、会場へ直接**お持ち込み**で受付しています。

※宅急便でのお届けは、お受けできませんのでご了承ください。

食料品の募集・回収等は、有秋地区社会福祉協議会及び有秋地区内の小域福祉ネットワークにご協力いただいております。

フードパントリーを通じた地域づくり

フードパントリーとは

地域の中で寄付により集めた食品を、希望する世帯に無料で配布する取り組みです。今回は試行的に地区や対象を限定して、新たな取り組みとして実施します。

1

住民・地域・商店等



使い切れない・余っている食品などをご提供ください!

3

フードパントリー

寄付で募ったものを必要とする家庭に配布します



困ったときは
お互いさまの
地域づくり

今度は私も協力しよう!



2

市原市社会福祉協議会で取りまとめ



みんなで減らそう食品ロス!

食品ロスとは、本来食べることができるのに捨てられてしまう食品であり、もったいないだけでなく環境にも悪い影響があります。日本では年間約600万トン(H30推計値)の**食品ロス**が発生しています。**食品ロス**を抑えることで食料資源の有効利用だけでなく、焼却時に発生する温室効果ガスの減少から地球温暖化の抑制に繋がり、私たちの生活を守ることになります。全国的に様々な活動を通じて**食品ロス**の問題に取り組まれています。

市原市社会福祉協議会ではフードパントリーを通じて、使い切れない・余ってしまった食品を地域で再分配することで、**食品ロス**問題の削減に向けて取り組みます!!また、家庭に必要な食料を届けることにもつながりますので、是非ともご協力をお願いします。

問合せ先

社会福祉法人 **市原市社会福祉協議会**

〒290-0075 千葉県市原市南国分寺台4丁目1-4

☎ **0436-24-0011** (土日祝日を除く平日8:30~17:15まで)

✉ info@ichihara-shakyo.or.jp



facebook
@ichiharayotuba



twitter
@ichihara_ytb



web site
市原市社会福祉協議会

